

岐阜県の自殺統計

(令和4年統計)

岐阜県精神保健福祉センター
令和5年 12 月版作成

岐阜県における自殺の現状

1 特徴

統計データから見る本県の特徴は次のとおりです。

- 岐阜県の自殺者数は、令和2（2020）年までは、年々減少傾向にありましたが、令和3年（2021）年は309人、令和4（2022）年は308人で、令和2（2020）年の291人を上回っています。（図1）
- 自殺者数の男女別の年次推移は、女性より男性のほうが高く推移しています。（図2）
- 岐阜県の令和元（2019）年の自殺死亡率は16.3で全国15.7を上回っていましたが、岐阜県の令和4（2022）年の自殺死亡率は16.3で全国17.4を下回り、低い方からの順位は12位となりました。（図3）
- 年齢階級別の自殺死亡率の年次推移では、おおむね減少傾向にありますが、令和4年においては、30代、40代の働き盛りの年代で上昇がみられます。（図4）＜表1＞
- 性別自殺死亡率の年次推移では、男性が令和4（2022）年23.3と令和3（2021）年の21.4より増加しています。（図5）＜表2＞
- 年代別・医療圏域別の自殺死亡率では、男性は、30歳代、40歳代、50歳代の働き盛りの年齢と80歳代以上の自殺率が高い傾向にあり、30歳代、50歳代、70歳代、80歳代では飛騨医療圏が高いです。（図6）女性は、20歳代、50歳代、70歳代で自殺率が高い傾向にあり、50歳代、70歳代では飛騨医療圏が高く、80歳代では西濃医療圏で高いです。（図7）
- 若者の自殺死亡率では、男性は、全国同様20歳代より30歳代の自殺率が高い傾向にありますが、西濃医療圏では30歳代より20歳代の自殺死亡率が高いです。（図8）女性は、全国同様30歳代より20歳代の自殺率が高い傾向にあります。（図9）
- 令和3年の年齢階級別における自殺死亡割合は、15～39歳の年齢層において、死亡総数の3割～7割を占めています。特に、20～24歳の年齢層においては、自殺死亡割合が7割と高くなっています。＜表2＞
- 自殺者における未遂歴の有無では、男性は6割弱の方が自殺未遂歴なく亡くなっていますが、女性は5割弱の方が自殺未遂歴なしで亡くなっています。（図10）
- 原因・動機別では、男性は「健康問題」が最も多く、次に「経済・生活問題」「勤務問題」が続く、女性では「健康問題」が最も多く、次に「家庭問題」と続きます。＜表3＞
- 職業別自殺者数では、男性は有職者被雇用者・勤め人が最も多く（図11）、女性は無職等・年金等が最も多くなっています。（図12）

【参考】

厚生労働省「人口動態統計」と警察庁「自殺統計」の違い（厚生労働省令和元年版自殺対策白書より）

1 日本における外国人の取扱いの差異

「自殺統計」は、日本における日本人及び日本における外国人の自殺者数としているのに対し、「人口動態統計」は日本における日本人のみを自殺者数としています。

2 調査時点の差異

「自殺統計」は、捜査等により、自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成し、計上しているのに対し、「人口動態統計」は自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明の時は原因不明の死亡等で処理しており、後日原因が判明し、死亡診断書等の作成者から自殺の旨訂正報告があった場合には、遡って自殺に計上しています。

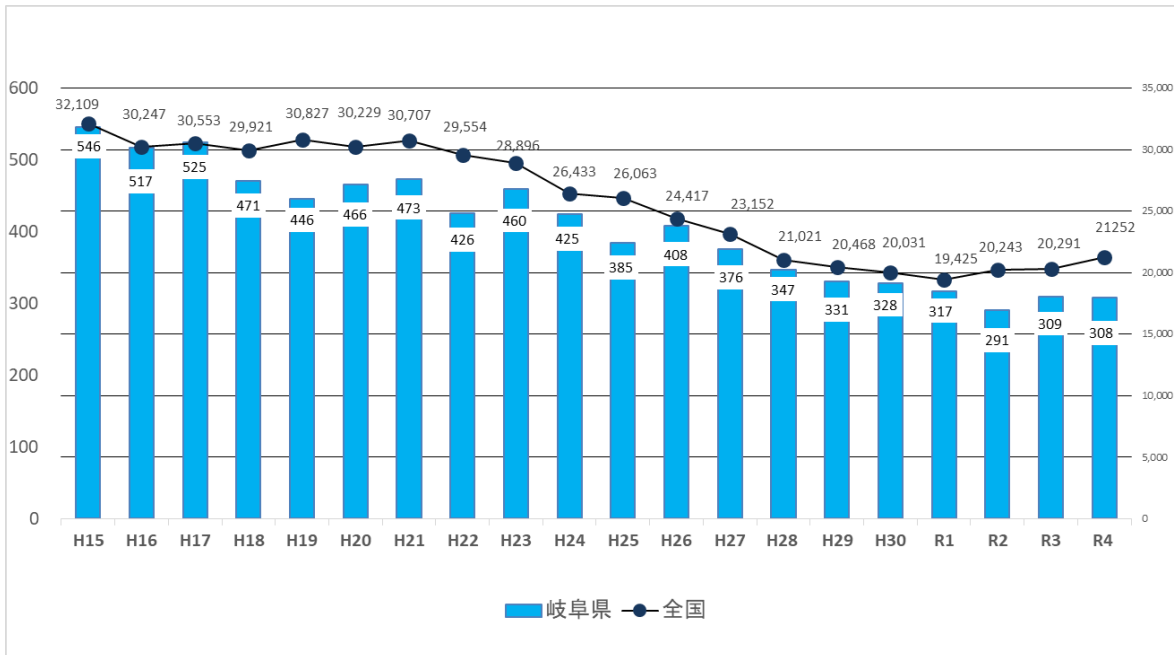
2 統計データからみる岐阜県の自殺の現状

(1) 自殺者数の推移

- ・岐阜県の自殺者数は、令和2(2020)年までは、年々減少傾向にありましたが、令和3年(2021)年は309人、令和4(2022)年は308人で、令和2(2020)年の291人を上回っています。(図1)
- ・自殺者数の男女別の年次推移は、女性より男性のほうが高く推移しています。(図2)

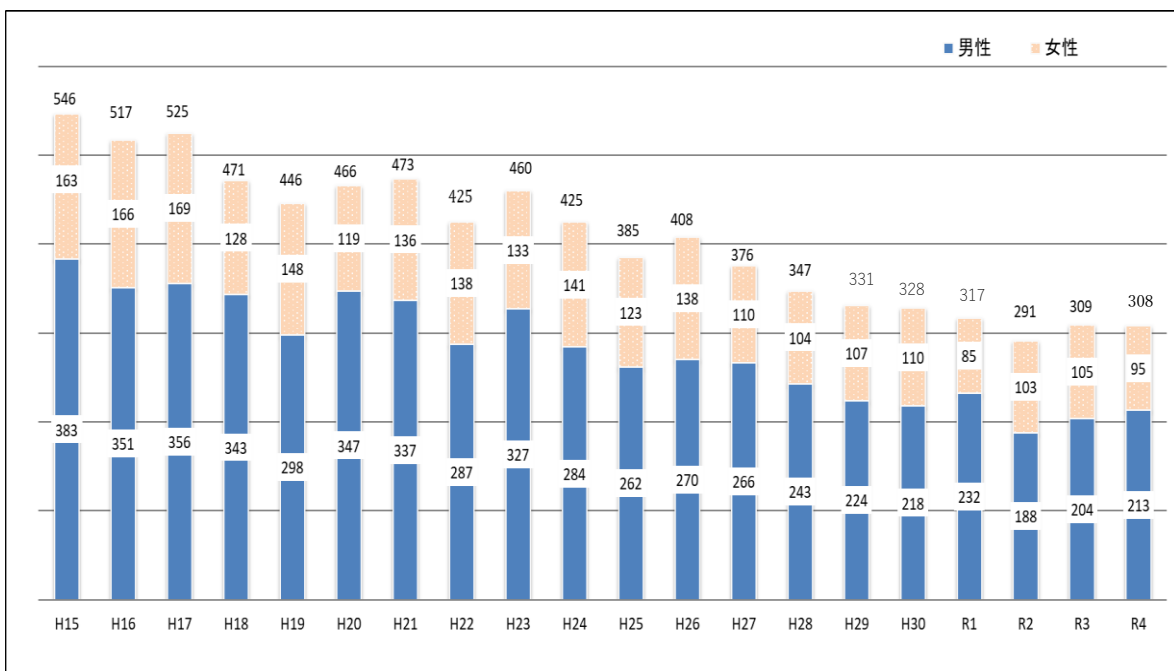
(図1) 全国・岐阜県自殺者数の年次推移

(資料：人口動態統計)



(図2) 岐阜県自殺者数の男女別の年次推移

(資料：人口動態統計)

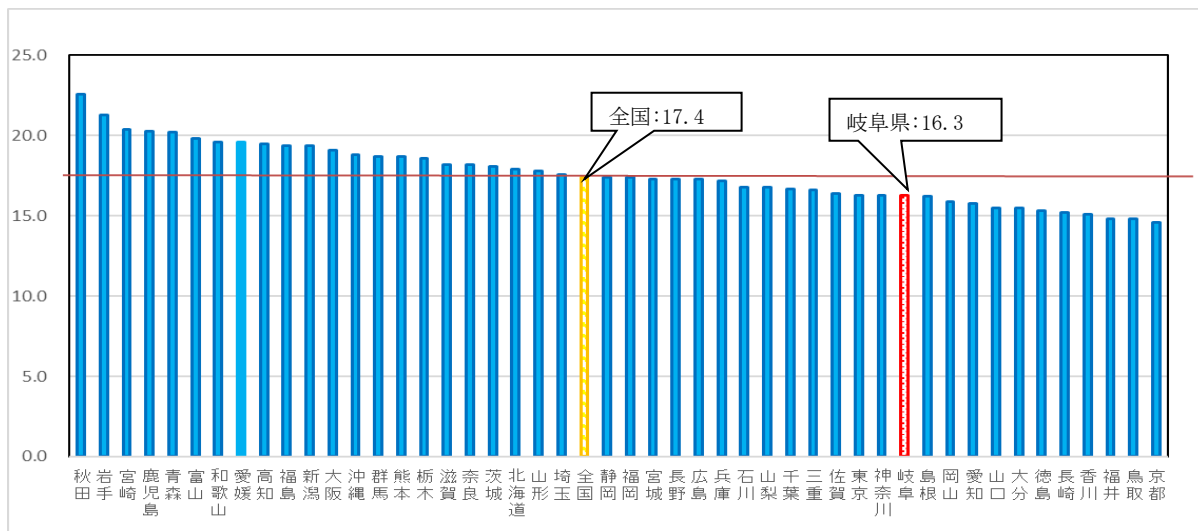


(2) 自殺死亡率の推移

- ・岐阜県の令和元（2019）年の自殺死亡率は16.3で全国15.7を上回っていましたが、岐阜県の令和4（2022）年の自殺死亡率は16.3で全国17.4を下回り、低い方からの順位は12位となりました。（図3）
- ・年齢階級別の自殺死亡率の年次推移では、おおむね減少傾向にあります。令和4年においては、30代、40代の働き盛りの年代で上昇がみられます。（図4）<表1>
- ・性別自殺死亡率の年次推移では、男性が令和4（2022）年23.3と令和3（2021）年の21.4より増加しています。（図5）<表2>

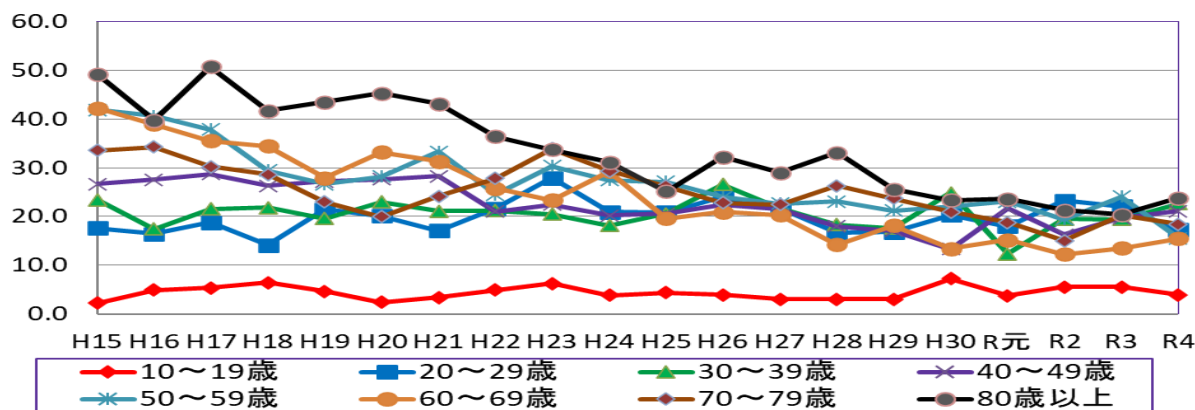
(図3) 令和4年全国・岐阜県自殺死亡率の比較

(資料：人口動態統計)



(図4) 岐阜県年齢階級別自殺死亡率の年次推移（10万対）

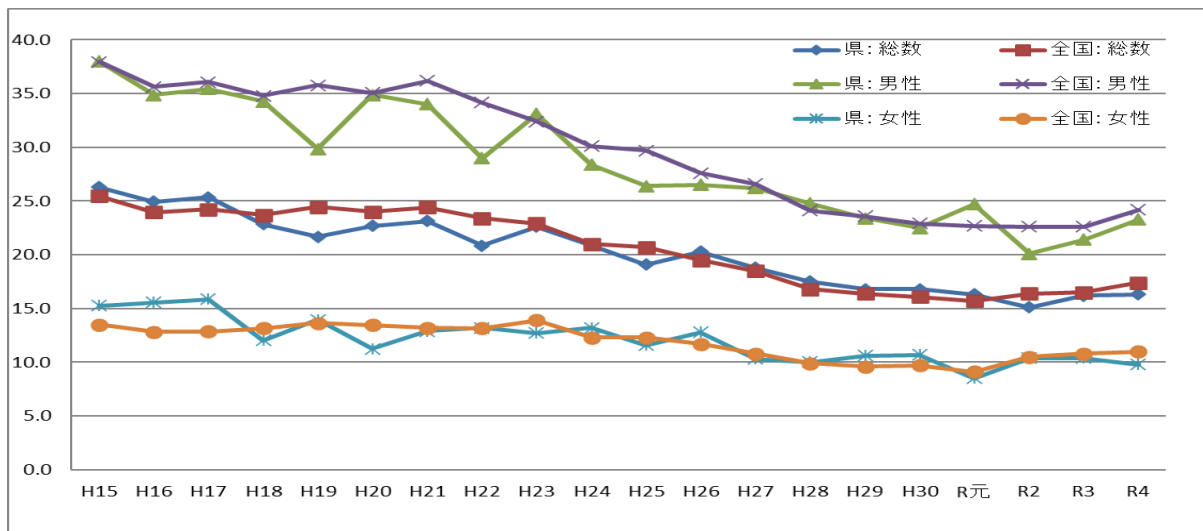
(資料：人口動態統計)



<表1> 岐阜県年齢階級別自殺死亡率の年次推移（10万対）

	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
H15	2.2	17.6	23.4	26.6	41.9	42.3	33.6	49.3
H16	4.9	16.4	17.4	27.5	40.7	39.0	34.3	39.8
H17	5.3	18.8	21.6	28.7	37.9	35.5	30.3	50.8
H18	6.4	14.2	21.8	26.3	29.4	34.5	28.6	41.7
H19	4.6	21.5	19.6	27.2	26.7	27.9	23.0	43.5
H20	2.4	20.1	23.0	27.6	28.2	33.2	20.0	45.3
H21	3.3	17.1	21.1	28.2	33.3	31.3	24.2	43.1
H22	4.8	21.7	21.2	21.0	24.9	25.8	27.9	36.5
H23	6.3	27.9	20.5	22.5	30.3	23.3	34.0	33.8
H24	3.9	20.9	18.2	20.2	27.5	29.3	29.3	31.2
H25	4.4	20.8	20.6	20.6	27.1	19.6	26.3	25.1
H26	3.9	24.0	26.6	22.4	24.0	20.9	22.8	32.2
H27	3.0	21.7	21.6	21.6	22.7	20.3	22.5	29.0
H28	3.0	16.6	18.4	18.0	23.1	14.2	26.3	33.1
H29	3.1	16.8	17.6	17.1	21.2	18.2	23.8	25.6
H30	7.2	20.3	24.9	13.3	22.1	13.4	21.0	23.4
R元	3.7	18.0	12.3	21.7	23.1	15.2	18.8	23.6
R2	5.5	23.3	19.5	16.3	19.4	12.2	15.0	21.3
R3	5.5	22.1	19.4	19.7	24.1	13.5	20.2	20.4
R4	3.9	17.3	22.7	21.1	15.6	15.5	18.4	23.8

(図5) 岐阜県性別自殺死亡率の年次推移



<表2> 全国・岐阜県 性別・年次別自殺死亡率

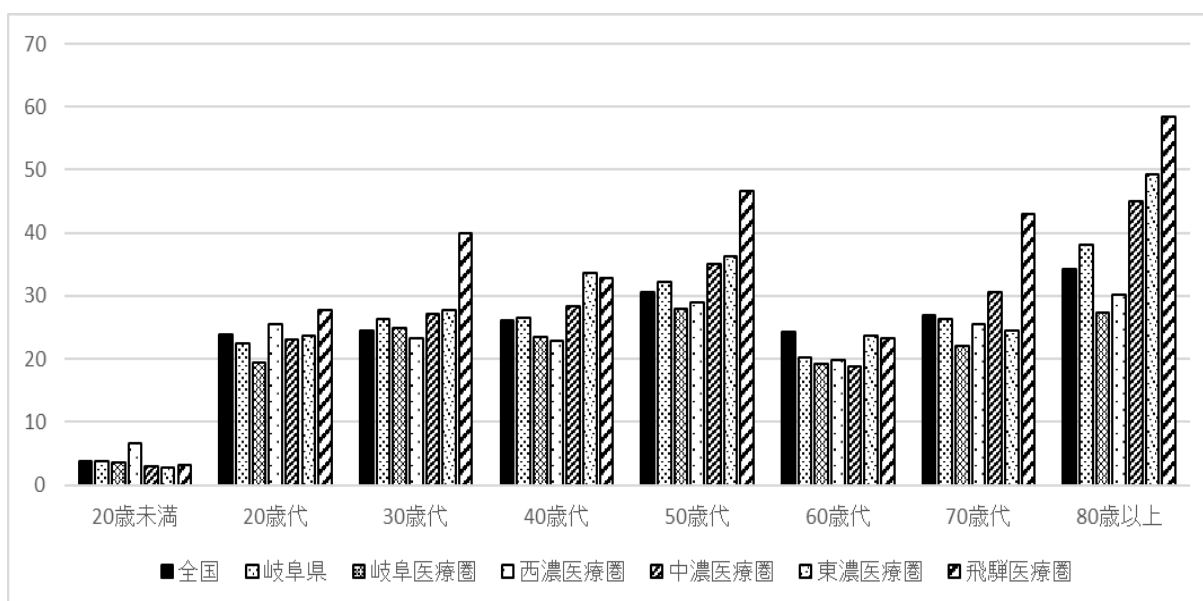
		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
総数	県	26.3	24.9	25.4	22.8	21.7	22.7	23.1	20.8	22.6	20.9	19.1	20.3	18.8	17.5	16.8	16.8	16.3	15.1	16.2	16.3
	全国	25.5	24.0	24.2	23.7	24.4	24.0	24.4	23.4	22.9	21.0	20.7	19.5	18.5	16.8	16.4	16.1	15.7	16.4	16.5	17.4
男性	県	38.0	34.9	35.5	34.3	29.9	34.9	34.0	29.0	33.1	28.4	26.4	26.5	26.2	24.8	23.4	22.5	24.7	20.1	21.4	23.3
	全国	38.0	35.6	36.1	34.8	35.8	35.1	36.2	34.2	32.4	30.1	29.7	27.6	26.6	24.1	23.6	22.9	22.7	22.6	22.6	24.2
女性	県	15.2	15.5	15.8	12.0	13.9	11.3	12.9	13.2	12.7	13.2	11.6	12.8	10.3	10.0	10.6	10.7	8.5	10.4	10.4	9.8
	全国	13.5	12.8	12.9	13.2	13.7	13.5	13.2	13.2	13.9	12.3	12.3	11.7	10.8	9.9	9.6	9.7	9.1	10.5	10.7	11.0

(自殺者数：人口動態総計、人口：人口推計)

(3) 年代別・医療圏域別の自殺死亡率

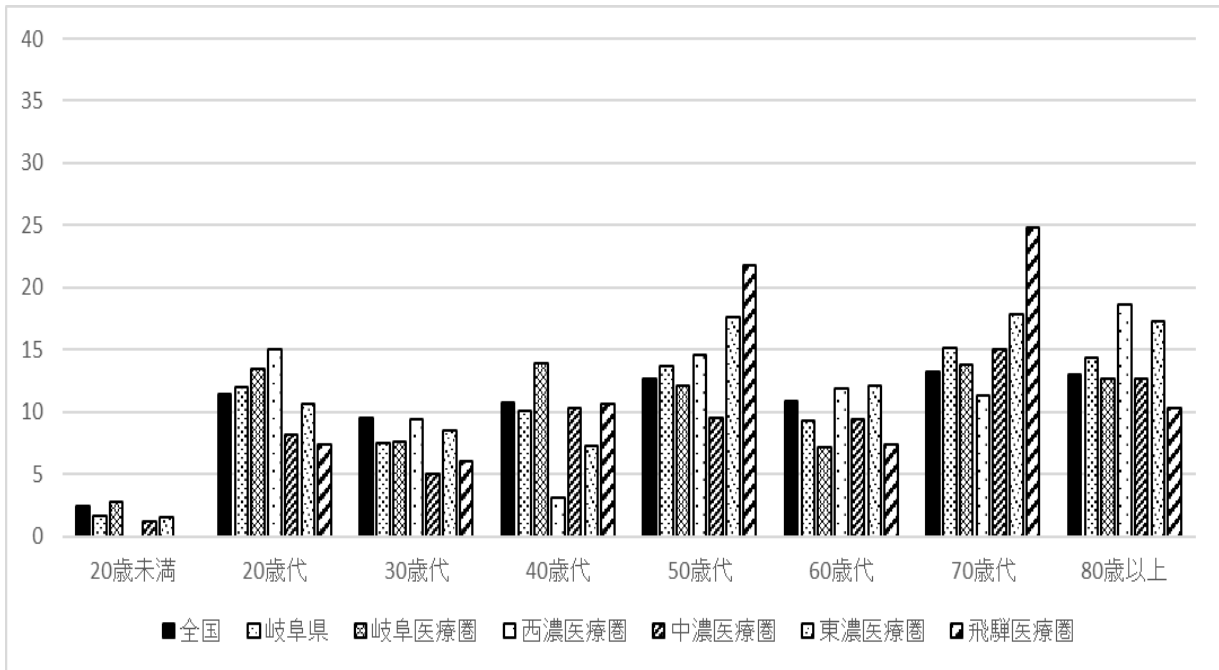
- ・男性は、30歳代、40歳代、50歳代の働きざかりの年齢と80歳以上の自殺率が高い傾向にあり、30歳代、50歳代、70歳代、80歳代では飛騨医療圏が高いです。(図6)
- ・女性は、50歳代、70歳代、80歳代で自殺率が高い傾向にあり、50歳代、70歳代では飛騨医療圏が高く、80歳代では西濃医療圏、東濃医療圏で高いです。(図7)

(図6) 【男性】年代別・医療圏域別自殺死亡率(10万対)(2017年～2021年平均)



(資料：自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロフィール2022」)

(図7) 【女性】年代別・医療圏域別自殺死亡率(10万対)(2017年～2021年平均)

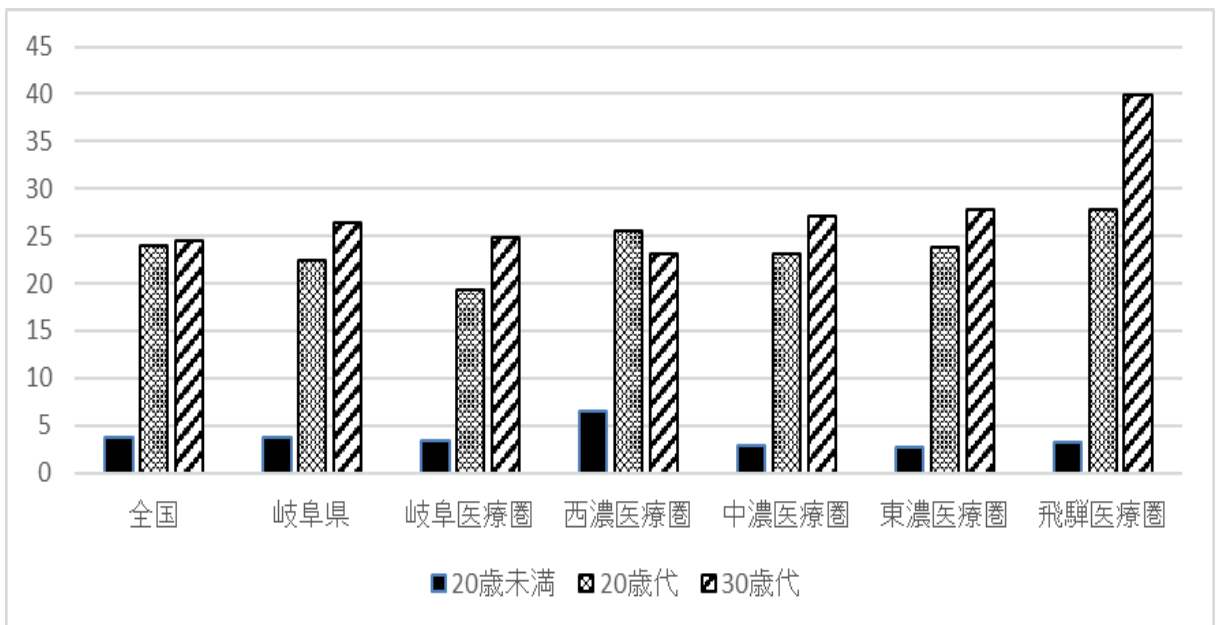


(資料:自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル2022」)

(4) 若者の自殺死亡率

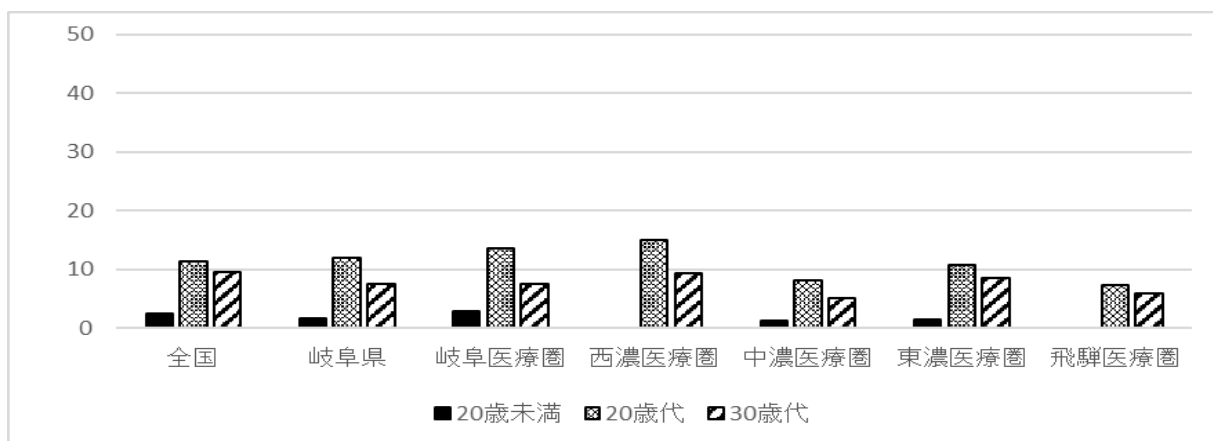
- ・岐阜県の若者の自殺死亡率は、男性は、全国同様20歳代より30歳代の自殺率が高い傾向にありますが、西濃医療圏では30歳代より20歳代の自殺死亡率が高いです。(図8)
- ・女性は、全国同様20歳未満の自殺率が高い傾向にありますが、特に、岐阜医療圏、西濃医療圏において20歳未満の自殺死亡率が高いです。(図9)

(図8) 【男性】若者の自殺死亡率(10万対)(2017年～2021年平均)



(資料:自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル2022」)

(図9) 【女性】若者の自殺死亡率（人口10万対）（2017年～2021年平均）



(資料:自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル2022」)

(5) 年齢階級別の死亡総数に占める自殺死亡割合

- 令和3年の年齢階級別における自殺死亡割合は、15～39歳の年齢層において、死亡総数の3割～7割を占めています。特に、20～24歳の年齢層においては、自殺死亡割合が7割と高くなっています。〈表2〉

〈表2〉岐阜県 年齢階級別の死亡総数に占める自殺死亡数の割合（令和3年）

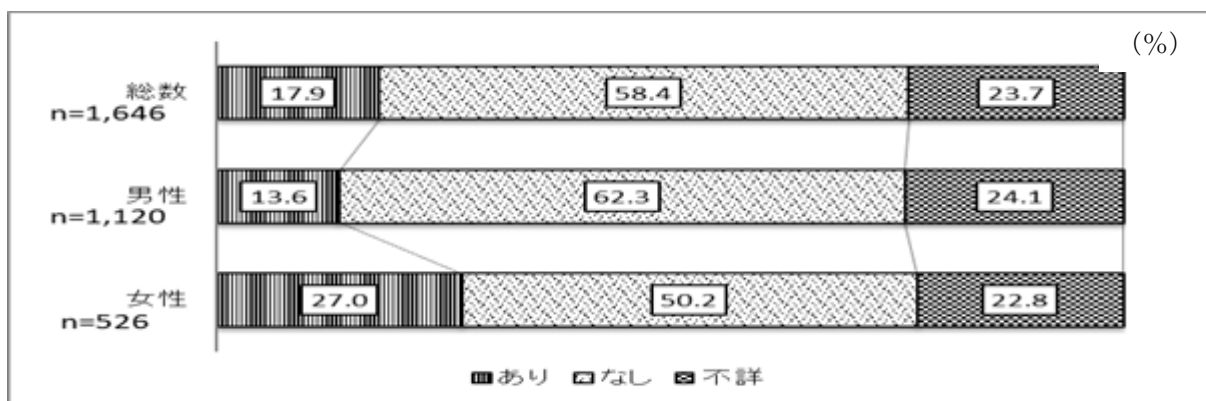
	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～
自殺死亡数(人)	1	8	21	18	18	19	9	38	32	26	15	15	29	21	10	20	9
割合(%)	25.0	36.4	70.0	52.9	52.9	30.6	9.9	19.6	9.8	6.5	2.4	1.4	1.4	0.8	0.3	0.4	0.1
死亡総数(人)	4	22	30	34	34	62	91	194	326	398	613	1,072	2,116	2,633	3,831	5,178	7,460

(資料:人口動態統計を元に自殺死亡割合を算出)

(6) 自殺者における未遂歴の有無

- 自殺者における未遂歴の有無では、男性は6割強の方が自殺未遂歴なく亡くなっていますが、女性は5割弱の方が自殺未遂歴なしで亡くなっています。(図10)

(図10) 自殺者における未遂歴の有無（2017年～2021年合計）



(資料:自殺対策推進センター「地域自殺実態プロファイル2022」)

(7) 原因・動機別自殺者数

・原因・動機別では、男性は「健康問題」が最も多く、次に「経済・生活問題」「勤務問題」が続き、女性では「健康問題」が最も多く、次に「家庭問題」と続きます。〈表3〉

〈表3〉原因・動機別の自殺者数

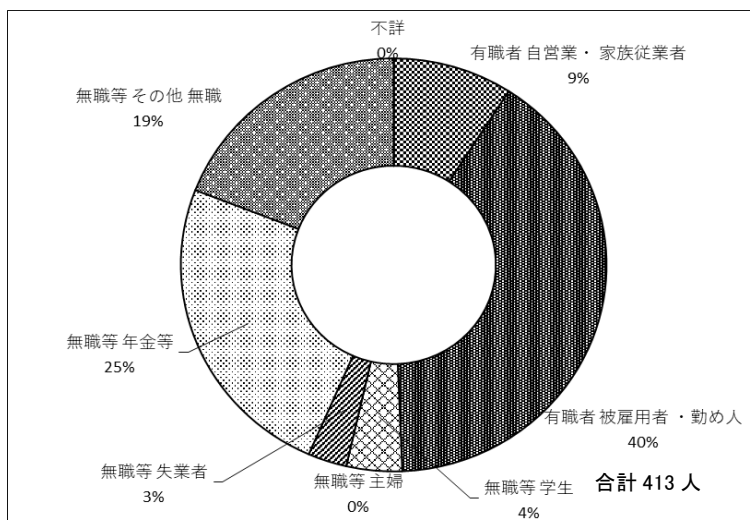
	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳	計
男性	30	87	50	41	11	3	14	38	274
女性	28	51	7	3	4	2	7	18	120
総数	58	138	57	44	15	5	21	56	394

自殺の統計：地域における自殺の基礎資料（令和4年）

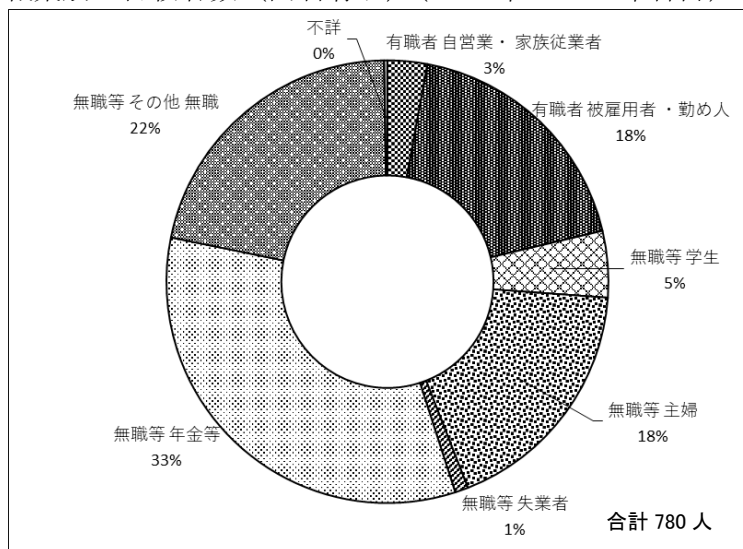
(8) 職業別自殺者数（同居有り）

・職業別では、男性は有職者被雇用者・勤め人が最も多く（図11）、女性は無職等・年金等が最も多くなっています。（図12）

(図11) 【男性】職業別の自殺者数（同居有り）（2017年～2021年合計）



(図12) 【女性】職業別の自殺者数（同居有り）（2017年～2021年合計）



(資料:自殺対策推進センター「地域自殺実態プロファイル2021」)